

Monthly
Company
Magazine

ONDO

月刊 おんど

April

No.571 2025

4月

ウチヤ・サーモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.

月刊おんど編集部（総務部）

〒341-0037

埼玉県三郷市高州2-176-1

TEL: 048-955-4181

FAX: 048-956-1310

E-mail: info@uchiya.co.jp

職業に必要な技術・技能・知識の能力開発方法の案内

令和7年3月10日

社長 清水 澄人

ウチヤ社に在職しながら、会社での職務に必要な各種技術、技能、知識、等々を取得する方法に関して解説したいと思います。1. 埼玉職業能力開発促進センター、2. りそな総合研究所（りそな銀行）主催研修、3. 東京都立城東職業能力開発センター、4. 日科技連（一般財団法人日本科学技術連盟）の教育・研修・研究会、5. 日本生産性本部の研修、6. 埼玉県産業振興公社、以上は会社として安心して従業員の方々に紹介できる主催者であり、その内容は各ホームページを基に簡潔に纏めました。

無論、これらの取得に関しては、会社としても積極的に援助（要件を満たせば、その研修時間、費用の負担、等々）する前提で或ることは言うまでもありません。

1. ポリテクセンター埼玉（ポリテクセンター埼玉：独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 埼玉支部 埼玉職業能力開発促進センター、埼玉県さいたま市緑区原山2-18-8 電話048-882-4079）では、在職者の人を対象に、職業に必要な技術・技能・知識の習得を目的とした短期間の職業訓練（能力開発セミナー）を開講。従業員の計画的な人材育成やキャリア形成、自己啓発に役立ちます。また、「コースを受けたいが、日程が合わない。」「自社の実情や目的にあった研修をしたい。」等の人に「オーダーメイド型セミナー」も行っています。



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

新たなスキルアップにチャレンジするすべてのみなさんをサポートする、
「公共職業訓練」の「愛称」と「キャッチフレーズ」です。

(内容・資料はポリテクセンター埼玉ホームページ参照)

機械系： ①汎用機械加工 ②NC 機械加工 ③機械設計/機械製図/CAD・CAE
④機械保全 ⑤精密測定 ⑥溶接加工

電気・電子系： ①生産システム保全/シーケンス (PLC) 制御技術 ②電子回路 ③マイコン
制御プログラム ④プログラミング ⑤ネットワーク

共通： ①生産管理 ②品質管理 ③原価管理 ④人材育成

受講申込方法：受講申込書に必要事項を記入の上、各コースの開講の15日前(土日祝日にあたる場合は、その前の平日)までにFAX、電子メールまたは郵送(持参も可)にてお申し込み、

セミナー講習時間：9時15分～16時00分(休憩時間/12時15分～13時00分)

募集例 - 油圧実践技術 受付中

訓練日程：令和7年3月4日(火)～6日(木)

実施時間帯：9時15分～16時00分

総訓練時間：18時間(3日間)

受講料：16,000円

定員：10名、対象者：油圧装置の運転や保全業務などに従事されている方

募集例 - 電気系保全実践技術キャンセル待ち

訓練日程：令和7年3月5日(水)・6日(木)

実施時間帯：9時15分～16時00分

総訓練時間：12時間(2日間)

受講料：12,000円

定員：10名、対象者：電気関係の保全業務に従事し、今後職場において重要な役割を担う方、その候補となる方、有接点シーケンス制御の実践技術受講者、同等の技能習得者。

2. りそな総合研究所(りそな銀行)主催研修 (りそな総研ホームページ参考資料)

～来場型研修、フォローアップ研修、オンライン研修～

新入社員の「即戦力化」「成長」のお手伝いをいたします。りそな総合研究所では、新入社員向けに、入社時の導入研修として「ビジネス基礎力研修」「職種・スキル別研修」「オンライン研修」を、また入社半年後の研修として「フォローアップ研修」をご用意しています。新入社員の早期即戦力化のため、そして成長の為の研修。

東京都江東区木場一丁目5番25号 深川ギャザリア タワーS棟 TEL:03-5653-3951



新入社員研修 ようこそ

従業員新人研修プログラム

(1) 来場型研修（ビジネス基礎力研修／職種・スキル別研修）NEW

ビジネス基礎力研修は、社会人としての行動のあり方や仕事の進め方、ビジネスマナーやルールなど、入社後すぐに役立つ事項を重点的に指導し、即戦力化のお手伝いをいたします。職種・スキル別研修は各職種やスキルを学んでいただく様々なコースをご用意しています。毎年3月下旬～5月に開催しております。2025年度は通年採用者向けに夏や秋にも開催。

(2) フォローアップ研修（6ヶ月フォローアップ研修・2年目直前研修）

フォローアップ研修は、入社後の仕事を振り返り、より良い仕事を遂行するための考え方やスキルを学び、今まで以上に積極的に仕事に取り組めるよう意欲の向上を図ります。様々なコースをご用意しています。「2年目直前研修」（3月開催）受付中。

3. 東京都立城東職業能力開発センターでは、在職者向け講習 主に中小企業で働く方を対象に、スキルアップや資格試験受験対策のための短期講習(能力向上訓練)を行なっています。

(資料：東京都立城東職業能力開発センターページ参照)

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5-6-1 城東職業能力開発センター 人材育成プラザ担当 TEL：03(3605)6162 FAX：03(3605)6124

キャリアアップ講習 申込み方法

応募資格：現在、主に中小企業で働いている方（自営、パート、アルバイト等を含む）で、都内に在住または在勤の方。

募集：募集月の1日～10日です。

授業料等：1講習当たり900円～6,500円です。このほか、指定の教科書等を各自ご用意いただきます。

講習時間：1講習は24時限(1時限は45分)が標準です。主に平日の夜間・土日の昼間に行います。

分野別

- ①機械、②建築・設備、③電気・電子、
- ④印刷・広告、⑤経理・経営・事務、
- ⑥情報、⑦介護、⑧アパレル、⑨その他、











分野別受講例

≡ NC機械加工 (令和6年度/2024年度)					
番号	体系	コース名	訓練日程	定員	空席状況
M008A	機械	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	2/19,20,21	8名	受付中
M009A	機械	プレス加工技術	1/21,22 ▲※日程変更しました	8名	若干名
M021A	機械	NC旋盤プログラミング技術	4/22,23,24,25,26	10名	受付終了
M021B	機械	NC旋盤プログラミング技術	12/2,3,4,5,6	10名	受付終了
M022A	機械	マシニングセンタプログラミング技術	7/1,2,3,4,5	10名	受付終了
M023A	機械	マシニングセンタ加工技術	12/16,17,18,19	10名	受付終了
M024A	機械	穴加工の最適化技術	2/25,26,27,28	10名	受付中

三 機械設計/機械製図/CAD・CAE (令和6年度/2024年度)					
番号	体系	コース名	訓練日程	定員	空席状況
M031A	機械	実践機械製図	7/2,3,4,5	8名	受付終了
M031B	機械	実践機械製図	8/27,28,29,30	8名	受付終了
M031C	機械	実践機械製図	11/12,13,14,15	8名	受付終了
M031D	機械	実践機械製図	2/18,19,20,21	8名	キャンセル待ち
M032A	機械	機械設計のための総合力学	1/22,23,24 ▲日程変更しました	8名	キャンセル待ち
M032B	機械	機械設計のための総合力学	3/11,12,13	8名	キャンセル待ち
M033A	機械	実践機械製図 「機械保全のためのスケッチ製図技術」	令和6年度 新コース 2/4,5,6	8名	キャンセル待ち
M041A	機械	2次元CADによる機械製図技術	4/16,17,18,19	10名	受付終了
M041B	機械	2次元CADによる機械製図技術	7/16,17,18,19	10名	受付終了

キャリアアップ講習

 実施校で受講する講習 講習の検索・申込	 オンライン講習 講習の一覧・申込
 追加募集している講習 申込期限を延長して受付	 企業受付制度 企業単位で申込可能な制度
 優先申込制度 契約社員・派遣社員等で働いている方向け	 障害のある方のための講習 障害者手帳をお持ちの方向け
 建設人材の育成 建設関係の資格取得等を目指す方向け	 みらいの名工育成プログラム 技能・指導力の向上を目指す中堅技能者向け

4. 日科技連(一般財団法人 日本科学技術連盟)の教育・研修・研究会

品質経営を支える人材を育成するための教育・研修事業、研究会を開催しています。充実したラインナップを誇る集合セミナー、実地研修に加えて、ライブ配信セミナー、オンデマンド型の動画講座などインターネット時代に対応したサービスの充実にも力を入れ、利用者の利便性や学習効果の向上に努めている。(資料：日科技連ホームページ参照)

日科技連は、従来からある「集合型・実地型セミナー」と、新しい「オンライン型セミナー」という2つの方法でサービスを提供しています。

- ① 集合型・実地型 集合セミナー 日科技連の会場で定期的に行っている研修です。少人数から参加できる点、参加日程を選べる点などがメリットです。また、さまざまな企業からの参加があり、異業種交流も行えます。
- ② オンライン型 ライブ配信セミナー リアルタイムで実施するセミナーをオンラインで受講する形式です。質疑応答もチャット機能を活用して実施、これまでの会場受講と同等の学習効果を実現できます。

2025年1月開講！

通信教育 品質管理基礎講座

品質管理の基本や基礎的な手法を自宅や職場でマイペースに学べます
全受講者対象のスクーリングで講師から直接学べる機会があります

【受講期間】2025年1月～6月

(1) 研究会（集合型・実地型 オンライン型）

研究会 信頼性・品質技術、ソフトウェア品質などの分野で研究会活動を行っています。定期的開催しており、最新情報の獲得、自社問題の発見、課題の解決研究によるエキスパート養成のほか、異業種交流の場としても活用いただけます。

(2) オンデマンド動画配信セミナー（オンライン型）

集合セミナーや講師による講座の動画を収録し、利用者が学びたい場所・時間にインターネット経由でいつでも手軽に視聴できるサービスです。

(3) 社内セミナー、講演会（集合型・実地型 オンライン型）

日科技連の社内セミナー（講師派遣・社内研修）サービスは、品質管理の総本山として70年以上にわたり、産業界の品質経営の実現をお手伝いしてきた実績とノウハウに基づき、お客様のご希望・ご要望に合わせて、最適な教育をご提供し、企業の人材育成の一躍を担います。

(4) 通信教育・eラーニング（オンライン型）

集合セミナーや講師による講座の動画を収録し、利用者が学びたい場所・時間にインターネット経由でいつでも手軽に視聴できるサービスです。

QC検定 3 級レベル対応 受検対策講座

実践編

5. 公益財団法人 日本生産性本部は 1955（昭和 30）年に「生産性向上対策について」の閣議決定に基づき、政府と連携する民間団体として設立され、米国に経営組織、生産管理、マーケティングなどの経営手法を学ぶための視察団を派遣するなどして戦後の日本経済の復興と高度経済成長を支えました。また、経済界・労働界・学識者の三者から構成されるユニークな組織であり、産業別・企業別の労使の委員会を設置するなど、現在の労使関係の基盤をつくりました。

（資料：日本生産性本部ホームページ参照）

日本生産性本部は、多種多様な階層別・テーマ別（分野別）の研修・セミナー、オーダーメイド研修（企業内研修）、通信教育などを通じて、人材育成ニーズに対応。経営者層から若手まで役割・役職に応じた人材育成、能力開発のための体系的な階層別研修のほか、テーマ別研修・セミナーでは人事労務関連、経営全般、ビジネススキルなど分野別に多彩なセミナーを用意。東京のほか大阪などの都市やオンラインでも実施している。

- (1) 組織の持続的な成長には、従業員の階層に応じた適切な研修の実施が重要な役割を果たします 階層別研修とは、職位や等級などで従業員を分け、それぞれの階層で必要不可欠な知識やスキルを習得してもらうことを目的とした研修で、「新入社員」、「中堅社員」、「管理職」、「役員」といった階層ごとに実施するプログラムです。
- (2) 経営者層から若手層まで役職・役割に応じた人材育成・能力開発の場を体系的に提供 日本生産性本部の「階層別研修」は多数の研修コース・ラインナップをご用意しています。1976 年以来、4,000 回以上開催。受講者は 25 万人以上にのぼり、研修成果を実際の業務に結びつけて各方面で活躍しています。



労働生産性が最も向上した業種は**宿泊業**

～日本生産性本部の**2021年調査**からわかるもの～

(3) テーマから選ぶ 一覧

① 人材育成

・エグゼクティブ ・次世代リーダー、経営人材育成 ・グローバル人材育成 ・ビジネススクール、長期研修 ・コンサルタント育成（中小企業診断士、キャリアコンサルタント）

② 経営課題

・経営戦略 ・組織開発、組織活性化 ・リーダーシップ、マネジメント ・生産性向上
・業務改善 ・経営品質、顧客満足 ・労働組合、労使関係 ・働き方改革、ワークライフバランス
・企業倫理、コンプライアンス ・ダイバーシティ、女性活躍 ・キャリアデザイン
・ヘルスケア、メンタルヘルス ・DX 人材育成

② スキル

・コミュニケーション ・人事、労務 ・賃金、評価、考課 ・会計、財務 ・部下育成、コーチング
・ロジカルシンキング、問題解決、発想力 ・ファシリテーション、プレゼンテーション
・ビジネスディベート、交渉力 ・ビジネスライティング ・営業、マーケティング
・IE、生産管理 ・事業開発

③ その他

・洋上研修 ・自治体、学校、病院経営 ・オンライン（ライブ） ・オンライン（アーカイブ、オンデマンド）

SSKセミナーは選択受講いただけます



研修会 事例 I

○ 生産コスト改善

・どれくらいコストダウンできるかが事前にわかる。不良・稼働ロスなどの見える所だけしか改善対象に取り上げていない 業務上の役割や課題が曖昧なままに思いつきの改善に終始している、改善成果の予測がないままに積み上げ型の改善をしている。改善対象を効果の大きい順ではなく赤字製品から選択している。量（加工）より質（段取りのようなやり易い）工程・作業の改善対象を取り上げている。コストダウンより設備改善・自動化することが目的になっている。戦略的な原価革新とは、コストダウンの役割と課題を対象に、理想原価追求型のコストダウンを展開することです。

テーマ コスト改善力で生き残れ！

開催日時・会場 開催日 2025年5月21日（水）・22日（木）

時間 10:00～17:00 会場 東京・永田町近辺の会議室またはオンライン

参加費 日本IE協会・他地区IE協会 会員

72,600円 日本生産性本部 賛助会員 83,600円、一般 88,000円 | 名分

・テキスト代込・税込。会員価格は、参加者の所属会社・団体名により自動で適用される。

研修会 事例 2

○ 問題解決に必要なQC的ものの見方・考え方と改善の進め方の神髄を学ぶ

・不具合が発生したときに、とりあえず、『なぜなぜ』していませんか？ 何に対して「なぜなぜ」していますか？ どこまで「なぜなぜ」していますか？ 「なぜなぜ」を進めるときに、自分の経験で先に処置を決めていませんか？ 問題解決するとき、原因を追究するのではなく、責任を追及していませんか？ 本講座では、「なぜなぜ」のテクニック習得のみに注力するのではなく、改善の手段となる、未然防止／再発防止に繋がる『問題解決』の考え方を理解し、その上で『問題解決』のやり方を身に付けます。それを活かし、業務のやり方を『問題解決』することで、業務そのものの本質を理解し、業務に対する品質意識を高め、品質レベルの高い業務遂行に活かしていただきます。講座の中で、業務の基本となる標準のどこに落ち度があるのかに着目し、その原因と原因を生んだ背後にある問題／課題に目を向ける方法を習得します。

テーマ 本物のなぜなぜ分析で、未然防止しよう（基礎編）

開催日時・会場 開催日 2025年7月31日（木）

時間 9:00～17:00 会場 東京・永田町近辺の会議室またはオンライン

参加費 日本IE協会・他地区IE協会 会員 39,600円 日本生産性本部 賛助会員、46,200円

一般 52,800円 | 名分 ・テキスト代込・税込。会員価格は自動で適用される。

6. 公益財団法人 埼玉県産業振興公社（ホームページ参照）

中小企業を対象とした県内唯一の総合研修機関として、階層別研修や実務研修、技能研修などを体系的に実施し、企業の人材育成を支援しています。また、中小企業の経営革新に役立つ情

報を提供するとともに、ITの有効活用を促進するためのセミナーやコンサルティングを実施。
大宮事務所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7番地5 ソニックシティビル10階
北与野事務所：埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
階層別研修（新人から経営層まで）、生産力向上研修（5S、現場改善）、実務スキル向上研修（会計、労務、営業、ISO）、機械実技訓練研修など幅広く開催している。

以上

資材総務部からのお知らせ

特殊詐欺に注意！！

昨今、**警察署・役所・金融機関などの職員を騙る「特殊詐欺」**が増えています。

社内でも、社長あてに厚生労働省を名乗る方から、「仙台の病院で高額な薬に保険証が使われている、不正使用なら刑事事件になる」と電話がありました。一度電話を切り、社長から厚生労働省に問合せた結果、詐欺であると判明しました。

特殊詐欺では**個人情報**を聞き出そうとするケースが多いようです。

少しでも不審だと感じたら、**絶対に個人情報を教えず**、電話を切るようにしてください。

知らない番号から電話が来た場合は、一度インターネットで電話番号を検索して安全な番号であることを確認してから電話に出るなど対策を行いましょう。

また、不審なメールを受信した場合、身に覚えのない場合は無視をしまししょう。

心当たりがある場合でも、**メール内のURLは絶対に使用せず**、インターネットで公式サイト内から該当ページへアクセスをするようにしまししょう。

以上

中国 広州市 出張報告

2025年03月14日

工場管理部課長 長谷川雅也

展示会 “SPS 2025 GUANGZOU” 出展のため

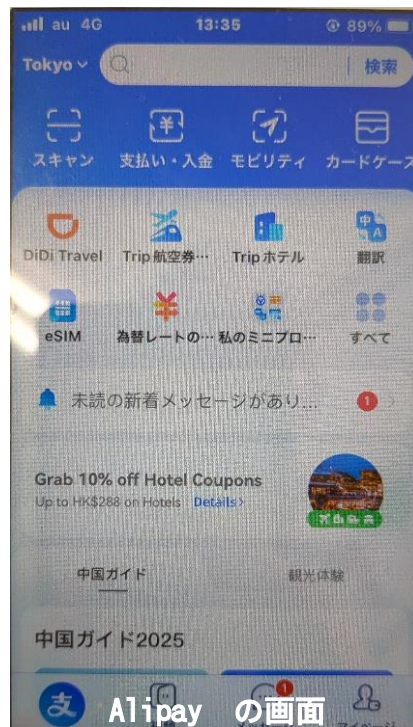
出張日 2025年2月23日～同2月28日

出張者 清水社長、宮崎次長、課長長谷川雅也

現地合流 Hung Fang Co. : Sammy 氏、Kwok 氏、Yang 氏

中国国内での“商業活動実績の証拠収集”を目的に展示会に出展しています。最近では商取引において電子データでのやり取りが殆どであり、証拠となる「手書きのサイン」「ハンコが捺印された書類」の原紙が無く、それら等入手する為に出展しております。もう一つの理由として「リアルな今の中国に触れておく事」もあります。現地へ行きますとキャッシュレスがかなり進んでいるように感じます。以下に私が感じた中国について報告いたします。

QRコード決済: 清水社長が昨年のおんどへ寄稿されておりますが、QRコード決済が極度に普及しており現金やクレジットカードが使用できない場面が多々あります。因みに中国では「Alipay」か「WeChat Pay」の2種類のQRコード決済のみです。宮崎次長は以前より「WeChat Pay」を利用されていたようですが、今回の出張では清水社長と小職はスマホに「Alipay」を事前にインストールして渡航いたしました。「Alipay」は日本語化対応可能。日本人が使用するにはこちらの方が良いだろうと判断しました。申し込みには「クレジットカードナンバー」「パスポートナンバー」「(中国国内で有効な)携帯電話のナンバー」を登録します。(因みに展示会のチケットや展示者バッジ入手に際



しても、パスポートナンバーと携帯電話ナンバーの登録、顔認証登録が必要です。) 無事現地にて買い物等に利用できました。我々のホテル近くのスーパーも写真のファミリーマートの様な支払い器が出入口付近の壁に設置してあるだけで、レジのコーナー自体が無く、各自がセルフでQRコード決済にて支払うシステムです。日本でもセルフレジは一般的ですが、レジのコーナー自体が無い事には違和感がありました。当然、現金もクレジットカードも使用できません。



←
タ
ッ
チ
画
面
で
Q
R
決
済

展示会場の自販機

2025/02/26
Guang Zhou Shi
Index number: 644



ファミリーマートの支払機
(現金不可)

配車サービス：

交通の面でも前記2つのアプリによる配車サービスが一般的です。乗車料金がタクシーより3割位安価で、予約した時点で支払い価格が確定、スマホの画面に乗車するクルマのナンバー、車種、ドライバー名、顔写真が表示されます。中国語のチャットやり取りになる為、中国人かつ地元の事情に精通していて、同アプリを使い慣れている Hung Fang Co Yang 氏に予約して貰い、その予約内容を宮崎次長の We chat pay のアカウントに転送してもらって利用しました。配車サービスは普及しており、広州空港にもタクシー乗車場所の他に専用乗場が用意されています。又、タクシーより配車アプリで使用されているクルマの方が綺麗な感じで。快適に移動できます。



配車アプリの画面

電気自動車 (EV)：

又、広州市内で多く見かけるクルマは現地メーカー「廣州汽車の AION」という EV 車です。道路上のクルマの2割位はこの車種です。他車含めて EV 車の比率が高く 2023 年末で広州市での EV 比率は 73.5% だそうです。因みに、EV はタクシーも自家用車もナンバーが緑色です。広州にはトヨタ、ホンダも進出しており道路上では多く見かけました。



展示会場周辺にて、写真内全て EV

私の報告を終わります。



広州市中心部

2025/02/27
Guang Zhou Shi
Index number: 726

東京都日赤紺綬有功会仲間作り運動の開催

東京かつしか赤十字母子医療センター見学とお食事会について

2025年2月17日

資材総務部課長代理 今田優子

資材総務部 菅井優香

2025年2月14日(金)11時30分～14時30分東京かつしか赤十字母子医療センターで開催された「東京かつしか赤十字母子医療センター見学とお食事会」に、資材総務部今田、菅井が出席してきましたのでご報告いたします。



まず、東京かつしか赤十字母子医療センター看護部助産師福島ゆり子様による「バングラデシュ南部避難民支援地域保健活動について」の講演会がありました。福島様は、2011年東日本大震災石巻赤十字・救護班、2016年熊本地震・救護班、2023年6月～2024年4月バングラデシュ南部避難民支援地域保健要員としての活動を経験されたそうです。赤十字の国際的ネットワーク、緊急時から復興までの長期的支援、現在実施中の救援・中長期事業、現在実施中の開発協力事業、避難民の背景、避難民キャンプの医療保健の課題、活動地の一日の流れ（朝の会、家庭訪問、終わりの会）、集団啓発活動、派遣要員の活動について教えていただきました。

続いて、東京かつしか赤十字母子医療センターを見学しました。東京かつしか赤十字母子医療センターは、東京都認定の「地域周産期母子医療センター」で、新生児集中治療室(NICU)、新生児回復室(GCU)、母体胎児集中治療室(MFICU)も完備されており、母子が気兼ねなく入院生活が過ごせる全室個室の療養環境で、充実した医療環境が整っていました。また、1階に日本には珍しい産院の中に区立図書館が併設されており、蔵書の半数が母子のための図書になっているなど細部までのこだわりを身に染みて感じました。見学は、事務室、病棟、分娩室、NICUの中など1～4階まですべて案内していただきました。東京かつしか赤十字母子医療センターの特色を実際に目に見ながら見学できとても感激いたしました。見学途中に赤ちゃんを見ることができとても癒されました。

最後に、お食事会に参加しました。お食事会は、春、夏、秋、冬の4つのテーブルに分かれており、生まれた季節のところに着席してください。と指示がありました。春のテーブルには、今田、菅井、男性2名の合計4名が着席いたしました。今回参加された方は、今田・菅井含めて31名となりました。初対面ということもあり緊張していましたが、有功会会員の皆様はフランクに話しかけてくださる方ばかりで、緊張がほぐれて楽しく会話ができました。今後、またこのような貴重な機会がございましたら、ぜひ参加したいと思いました。ありがとうございました。

以上